

保険適用製品

マグフィット® M



特長

- 1 マグフィットシリーズ唯一の保険適用製品**
2021年にマグフィットシリーズで初めて保険適用製品になりました。
- 2 維持溝+オーバルウィングによる義歯固定**
マグフィットMは、維持溝だけでなくマグフィットDXのオーバルウィングを併用し義歯からの脱落防止を図っています。
- 3 マグフィット初のダイレクトボンディング対応**
ダイレクトボンディング対応のため、MRIにも対応します。



技工ステップ (ダイレクトボンディング法)

① ワックスアップ → ② キーパー接着 → ③ 根面合着 → ④ 磁石スペース確保 → ⑤ 磁石合着

ワックスアップ

キーパー接着

根面合着

磁石スペース確保

磁石合着

模型上でキーパーパターンの位置を決め、ワックスアップ作業を行う。※別売の「キーパーパターンM1」をご購入ください。

鑄造後に根面板を酸洗し、研磨仕上げなどを行い、キーパーをレジンセメント等にて接着。

キーパーを接着した状態。支台歯へセメント合着。

磁石を位置決めした後、義歯を口腔内に装着し、磁石との間のスペースを確保。

磁石の合着は、義歯の調整が完了した1~2週間後に行う。



詳細な技工動画は、ホームページのマグフィット会員向け情報からご覧いただけます。

仕様

基本性能

製品名	M800	M600	M400	
吸引力	800gf	600gf	400gf	
磁石構造体の高さ(mm)	1.3	1.3	1.0	
キーバ直径(mm)	Ø4.0	Ø3.6	Ø3.0	
各部の寸法	磁石構造体(mm)	Ø4.9(×4.4) 1.3	Ø4.5(×4.0) 1.3	Ø3.9(×3.4) 1.0
	キーバ(mm)	Ø4.0 1.0	Ø3.6 0.8	Ø3.0 0.6

医療機器認証番号 マグフィットM: 212008ZZ00089000

磁石構造体単体、キーバ単体での販売となります

構造及び材質



Mに必要な垂直距離(目安)



付属品



キーパーパターンM1

根面板にキーパーを合着する際のスペースを作成するために用います。各品番には専用のキーパーパターンがあります。
※詳しい使用法は、マグフィット会の会員向け情報より技工動画をご覧ください。



診断用ゲージ

マグフィットのサイズゲージ。マグフィットM、DXの400、600、800に対応しています。対合歯との間に入れ根面板の高さや人工歯の厚みを事前に予測・チェックするために用います。



ダミー・フォーマ

磁石構造体を一回り大きくした(約0.3mm)石膏ダミーを作製するためのゴム型。